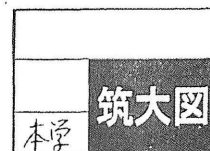


# 学校経営学論集第1号：表紙，目次，はしがき，奥付

雑誌名	学校経営学論集
号	1
発行年	2013-02-28
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2241/00145741">http://hdl.handle.net/2241/00145741</a>



# 学校経営学論集

【第1号】

2013年2月

筑波大学  
学校経営学研究会

## 目次

はしがき.....	浜田博文	
ソーシャル・キャピタルの研究的・政策的課題		
ー「自発的協力」の観点からー.....	内山絵美子	1
管理職試験の「地域」と「学校ガバナンス」.....	小川昌樹	12
教育における「公共性」と「ソーシャル・キャピタル」の関係性に関する一考察		
ー「公共性」と「共同性」の差異を手がかりにー.....	小柳雅子	18
学校運営協議会の「失敗」を補完する放課後子ども教室の可能性		
ー学校ガバナンス論の再検討を通してー.....	鈴木瞬	29
地域のソーシャル・キャピタルを向上させた学校の取り組みに関する一考察		
ー久世中学校の事例を手掛かりにー.....	チャクル・ムラット	40
中国におけるソーシャル・キャピタル研究の現状に関する一考察		
ー社会構造を中心としたソーシャル・キャピタル論に着目してー.....	張 揚	49
学校保健委員会におけるコミュニティの再生に向けた現代的課題		
ー相互扶助システムと専門処理システムのバランス化と最適な結合化を目指してー.....	留目宏美	59
東日本大震災時の避難及び避難所の立ち上げと運営における学校の在り方に関する一考察		
.....	吉田ちひろ	69

## は し が き

執筆者の皆さんとともに、『学校経営学論集』第1号の発行を喜びたいと思います。

今回の執筆者は大学院博士課程の授業「学校経営学特講」を2012年度に受講して論文の執筆を志願した方たちです。この授業では前年の2011年度に、教育政策において重要な鍵をにぎると思われた「新しい公共」という概念について、政策文書と関連研究成果をレビューしながら現代学校経営改革の動きを捉え直そうとしました。

周知のとおり、「新しい公共」という言葉は、内閣府に置かれた『『新しい公共』円卓会議』が2010年6月に『『新しい公共』宣言』を提示し、その冒頭で「人々の支え合いと活気のある社会。それをつくることに向けたさまざまな当事者の自発的な協働の場が『新しい公共』である。」などと説明されています。その後、文部科学省に置かれた「学校運営の改善の在り方等に関する調査研究協力者会議」の議論でも学校と地域の関係が重要なテーマとされており、2011年7月に同会議がまとめた報告書『子どもの豊かな学びを創造し、地域の絆をつなぐ～地域とともにある学校づくりの推進方策～』では、従来推進されてきた種々の教育関連施策を結びつけるキーワードの一つとなっています。2011年度の授業では、新規性を漂わせるこの概念について調査と討議を繰り返しました。

2012年度の授業では、そうした作業で残された課題に迫ろうとしました。とは言っても、課題は絞られも焦点化されもせず、むしろこれまで学校経営学で重要テーマとされ、今日においても論議の対象となっている大きな課題を検討せざるを得ませんでした。年度当初に掲げられたトピックは、「コミュニティ (community)」、「社会関係資本 (ソーシャル・キャピタル)」、そして「ガバナンス (governance)」。これらの各基本概念について、文献レビューによって整理するとともに、現代的視点をもってそれらの相互関係をいかに捉え直すかを議論する展開となりました。この論集は、受講者それぞれが、そうした議論と試行錯誤のプロセスを通じて自身の研究関心からテーマを設定して考察を深めようとした足跡のようなものです。

博士課程の授業を担当している者として、受講者の皆さんとともに1年間かけて積み上げてきた研究論議の成果をなんとかしてかたちに遺したいという気持ちを以前から抱いておりました。しかし、自分自身の指導力不足をさらけ出すことへの躊躇もあり、なかなか実行できませんでした。このたびこうして『学校経営学論集』というタイトルで論文集の体裁にまとめ上げることができたのは、第一に、この授業のティーチング・アシスタントを担当してくれたチャクル・ムラットくんの発案と実行力によるものです。そしてもちろん、授業担当者の力量不足にもめげず、受講者自身が論文を書き上げて提出してくれたことによってこの企画は実現しました。

各論考は、それぞれの執筆者の研究関心を反映してバラエティに富んだものになりました。内容的にはまだまだ不足の点があるものとは思いますが、若い研究者たちの今後の成長を期待して、温かいご指導・ご助言をたまわることができますと幸いです。

2013年2月

筑波大学人間系教授 浜田博文

### 執筆者紹介

	執筆者	所属	研究分野等
教授	浜田 博文	人間系	学校経営学
博士後期課程院生	内山 絵美子	人間総合科学研究科	教育行政学
博士前期課程院生	小川 昌樹	人間総合科学研究科	人文科教育学
博士後期課程院生	小柳 雅子	人間総合科学研究科	学校経営学
博士後期課程院生	鈴木 瞬	人間総合科学研究科	共生教育学
博士後期課程院生	チャクル ムラット	人間総合科学研究科	学校経営学
博士後期課程院生	張 揚	人間総合科学研究科	学校経営学
博士後期課程院生	吉田 ちひろ	人間総合科学研究科	学校経営学

## 学校経営学論集 第1号

2013年2月28日発行

編集 『学校経営学論集』編集委員会

発行 筑波大学学校経営学研究会（代表 浜田博文）

住所 〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学人間系 学校経営学研究室

TEL 0298-53-6828

印刷 株式会社いなもと印刷